

Vol.34 2020/06/05

★協栄会様より寄贈いただきました★

一般社団法人自治医科大学協栄会様から、今年も下記掲載の品々を寄贈していただきました。

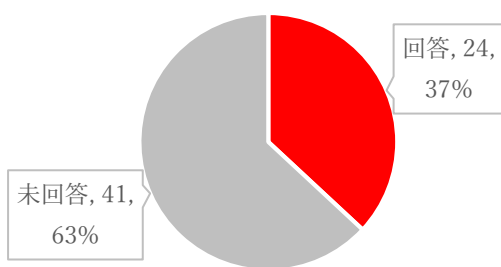
こちらは、保育ルーム「あいりす」においての当センター育児支援部門の運営、活動にご賛同いただきまして、毎年寄贈頂いているものです。今年度は、ブルーレイプレーヤーやままごとセット、知育玩具等々多数のお品物を頂戴いたしました。末永く大切に使用させていただきます。協栄会様、ご寄贈いただき厚く御礼申し上げます。



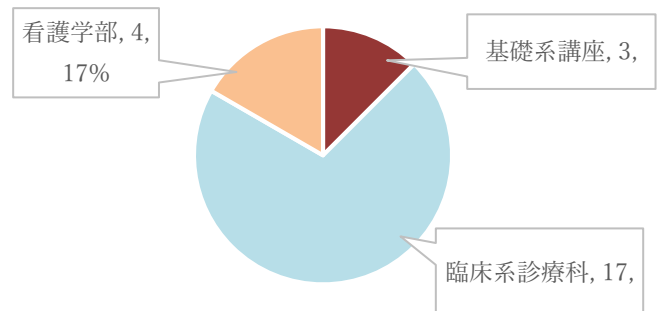
★働きやすい環境作りについて【Good Practice】のアンケート調査結果★

2020年2月に各講座(診療科)がどのような就業支援の取り組みを実施しているのかを教えるために、働きやすい環境について【Good Practice】調査を実施させていただきました。基礎系講座 28、臨床系診療科 29、看護学部教科 8、計 65 講座(診療科)を対象に実施し、計 24 講座から回答いただきました。ご回答いただきありがとうございました。結果は学内外で共有させて頂き、今度の就業支援に活用していきたいと考えています。

アンケート回答状況 n=65



アンケート回答 部門別 n=24

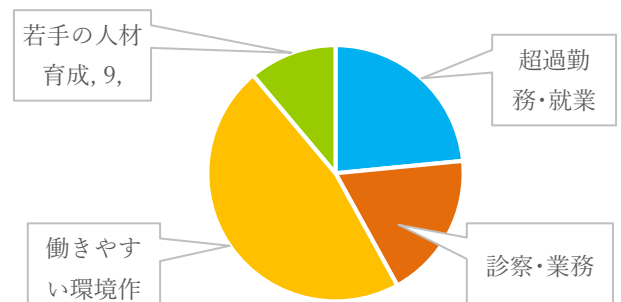


実施目的、効果を大きく4つに分類しました。

※目的、効果が1つでない場合は複数計上

- ① 超過勤務、就業規則に関すること
- ② 診察や業務効率化に関すること
- ③ 働きやすい職場作りへの環境整備に関すること
- ④ 若手等の人材育成に関すること

目的・効果別集計 n=81



★分類詳細結果について(抜粋)

① 超過勤務、就業規則に関すること

○カンファ、医局会、抄読会、会議の実施時間変更 11件

- ・超過勤務の削減を目的に実施している意見が全部であった。変更時間帯は講座、診療科の状況により、勤務開始前の朝8時、お昼、日中、夕方5時半から開催するなど様々。
- ・非生産的な時間をなくす事を目的に、夜の製薬会社の説明会を中止しWeb講演会を案内してもらう。
- ・フレックス勤務体制の導入として、病棟医師室に記入シートを置き、当番のお昼までの患者の状況、緊急入院の状況等により数人の医師を午後帰宅させ、超過勤務削減しているとの意見もあった。

② 診察や業務効率化に関すること

○カンファ、医局会の効率化 4件

- ・昼休み前後の時間帯の日中実施する事により集中的に討議、検討することで議論を活性化。
- ・毎朝チャートカンファを実施する事により、その日の所在員全員で方針決定、業務を円滑に進められる。
- ・SNS利用によるカンファ情報共有と連絡事項等の周知徹底。
- ・カンファレンスを短縮する事で、業務の効率化を図る。(実施目安1h)

③ 働きやすい職場作りへの環境整備に関すること

○親睦会の実施

- ・新年会、忘年会、暑気払い、歓送迎会、お花見、BBQ、同門会と名目は様々であったが、話しやすい職場環境作りと親睦を深める目的として実施。
- ・実施方法についても様々な工夫が見られ、全員が参加しやすい時間として昼食時に学内又は近隣飲食店にての開催や、夕方から時間を設け近隣飲食店でゆっくり会話できる雰囲気を作り開催の意見があった。

○管理者等との個人面談の実施 10件

- ・実施目的の大多数が就労、業務、私生活に対する不安や悩みのヒアリングと問題解決へのアドバイス。少数意見として、研究シーズの発掘、日常業務改善と効率化の発掘、キャリア展望のヒアリング等。
- ・年1回、管理者と近隣飲食店で食事を取りながら実施しているとの意見もあった。
- ・医局旅行(年1回) 2件

④ 若手等の人材育成に関すること

○管理者との個人面談 3件

- ・年1回コンピテンシーの達成評価及び次年度の目標設定や希望の聴取調整。

○学会、研修会等の参加励行 2件

- ・学会、研究会の情報を定期的に一齐送信。
- ・専門医合格祝賀会の開催により後進研修医の動機付け。

以上のような結果となりました。貴重なご意見ありがとうございました。

医師・研究者キャリア支援センター
内線：2448
mail：career-support@jichi.ac.jp

保育ルーム「あいりす」
内線：2445
直通：0285-58-7572

